

iPassConnect™ 3.35 for Windows® リリース ノート

バージョン: 1.1, 2005 年 6 月

このドキュメントには、iPassConnect 3.35 for Windows の最新情報が含まれています。

- 新機能と新機能拡張
- 解決済みの問題
- 既知の問題
- システムの必要条件
- サポートしている言語

iPassConnect の各製品バージョンにおける最新問題については、同じく iPass Portal にある月例の *iPass 技術広報* を参照してください。

新機能と新機能拡張

iPassConnect 3.35 には、以下に示した新しい機能と機能拡張が含まれています。

- **非 iPass ネットワーク:** この機能が有効になっていて課金されているとき、iPass はローカルにブロードキャストされている Wi-Fi ネットワークを検出し、そのネットワーク (iPass ネットワークの一部かどうかを問わない) へのアソシエーションを許可します。iPassConnect はユーザに対して、非 iPass ネットワークへの最初の接続試行時にネットワーク パラメータを定義するように求めます。
 - パーソナル ワイヤレスを設定済みの既存カスタマが iPassConnect 3.35 にアップグレードする場合、パーソナル ワイヤレス機能を保持するには非 iPass ネットワーク機能を有効にする必要があります。
- **利用可能なワイヤレス ネットワークに関するバレーン ヒント:** iPassConnect が Wi-Fi ネットワーク (iPass または非 iPass) やモバイル データ ネットワークを自動検出すると、システム トレイからバレーン ヒントが現れてユーザに通知します。
- **ワイヤレス標識:** iPassConnect 3.35 では、[利用可能なワイヤレス ネットワーク] に以下の拡張された標識が表示されるようになりました。
 - SSID が iPass ログと共に表示されます (iPass 対応のアクセス ポイントの代わりに)。
 - 信号強度計が信号強度を棒線で示します。
 - 南京錠が WEP 暗号化ネットワークを表します。

解決済みの問題

以下のリストには、iPassConnect 3.35 で解決された最重要問題が記載されています。

- **自動アップグレード:** iPassConnect の自動アップグレードに伴う問題により、iPassConnect の一部のユーザは、最初のアップグレード確認で [いいえ] を選択した場合に、バージョン 3.20 以降へ自動アップグレードできなくなっていました。この問題は解決されました。
- **SQM/電話帳の遅延更新:** 最初の待ち間隔が経過した後に、SQM と電話帳の遅延 (非同期) 更新が開始されるようになりました。
- **電話帳の差分更新:** 3.35 では、電話帳の自動差分更新機能を利用できます。電話帳の差分更新を利用できるのは、差分が作成されている電話帳をクライアントが使用している場合に限られます。

- **IBM 接続マネージャ:** [IBM 接続マネージャの起動] は、iPassConnect と関係して正常に動作します。
- **日本およびオーストラリアの全国統一料金番号:** 日本およびオーストラリアの全国統一料金番号のアクセスポイント数が正しく表示されるようになりました。
- **Nortel 1-click:** VPN ゲートウェイを選択しての Nortel 1-click は正常に動作します。
- **SQM 更新とプロキシ設定:** config.ini における proxymode=script という設定を通じて複数のプロキシサーバを使用しているとき、SQM 更新は正常に機能します。

既知の問題

iPassConnect 3.35 には、以下の問題があることが知られています。

インターフェース

- **プリログオンモードと iPass ホームページ:** プリログオンモードの iPassConnect で LAN に接続しているときに [ヘルプ] の [Web 上の iPass] を選択すると、デフォルトの Web ブラウザに iPass ホームページが開きます。

モバイルデータ

- **mds.ini から APN 値が失われる:** APN のデフォルトパラメータに APN、空白でないキャリア ユーザ名、および空白でないキャリア パスワードが含まれている場合にカードを SIM ロックすると、iPassConnect は mds.ini に格納されている APN 値を破棄します。
- **モバイルデータ接続マネージャ:** プリログオン対応のクライアントがモバイルデータ接続を維持するためには、スタートアップフォルダからモバイルデータ接続マネージャを無効にする必要があります。
- **APN.ini にエントリがない:** APN.ini ファイル内にエントリのない GPRS、EDGE、または UMTS ネットワークに対して接続を試みた場合は、iPassConnect が単にブランク値を使用するので、ネットワークの構成に応じて数種類のエラーコードのうちの 1 つが発生します。

電話帳の更新

- **電話帳の自動更新と非 iPass ネットワーク:** 認証を必要とする非 iPass ネットワーク接続上では、電話帳の自動同期更新 (および SQM アップロード) が失敗します。

Wi-Fi

- **WZC と「接続時にログオフ」:** 通常、iPassConnect は起動時に Windows ワイヤレス自動構成 (WZC) ユーティリティを無効にし、シャットダウン時に再び有効にします。しかしそれは、「接続時にログオフ」機能 (ログオフ時に iPassConnect がシャットダウンされても接続が維持される必要がある) を使用する iPassConnect クライアントにおいて問題となります。この場合、WZC が再び有効になったときに、「優先するネットワーク」リスト上で「自動」接続として設定されている別のネットワークを検出すると、WZC は現在の接続を遮断します。この問題に対処するには、以下の方法が考えられます。
 - Wi-Fi アダプタの [ワイヤレス ネットワーク] タブで、[Windows を使用してワイヤレス ネットワークを設定する] をオフにする
 - 優先するネットワークを *自動* モードでセットアップしない
 - WZC サービスの起動モードを *無効* または *手動* に設定する

言語の問題

- **日本語のインストール:** iPassConnect 3.35 の日本語バージョンをインストールする前に、Windows の地域設定が日本語を反映するように正しく設定されていることを確認してください。さもないと、インストールダイアログに表示される文字が文字化けすることがあります。

システムの必要条件

ハードウェアの最低条件

- Pentium III プロセッサ
- 256 MB のメモリ
- 100 MB のハード ディスク容量
- TCP/IP プロトコル
- 452 × 575 ピクセルの画面サイズ
- 使用する接続タイプに応じて、少なくとも以下の接続デバイスのいずれか 1 つ。
 - GSM 接続用の GSM モデム
 - ISDN 接続用の ISDN ターミナル アダプタ
 - ダイヤルアップ接続用の 56K v90/92 モデム
 - PHS 接続用の PHS 電話
 - ワイヤレス ブロードバンド (Wi-Fi) 接続用の 802.11a、b、または g ワイヤレス アダプタ
 - ワイヤ ブロードバンド接続用のイーサネット アダプタ
 - モバイル データ接続用のあらかじめ有効にされたモバイル データ カード

Windows の必要条件

- **プラットフォーム:** Microsoft Windows 2000 SP 4 以降、および Windows XP Home または Professional SP 1 以降。
- **Windows アップデート:** ご使用のオペレーティング システムを対象としたすべての重要な Windows アップデート、および Microsoft が推奨している Windows アップデートをインストールすることを強くお勧めします。
- **IE 6+:** Microsoft Internet Explorer 6.0 SP 1 以降。
- **データベース コンポーネント:** Jet データベース エンジン 4.0 SP 8、および Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.8。

サポートしている言語

iPassConnect 3.35 は以下の言語でサポートされています。

- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- 日本語
- 韓国語
- 簡体字中国語
- スペイン語
- 繁体字中国語

iPassConnect 3.35 でサポートされているオプション ハードウェア

ワイヤレス カード

Wi-Fi 接続には 802.11x ワイヤレス カードが必要となります。次の表に表示されているワイヤレス カードは、iPassConnect 3.35 を使用して iPass ネットワークに正しく接続できることがテストで確認されています。

iPass でサポートされているワイヤレス カード

カード	ファームウェア	NDIS
3Com 802.11 a/b/g 3CRPAG175 Wireless LAN PC Adapter	1.0.0.25	
Cisco Aironet 350 Wireless Adapter (802.11b)	V4.25.30	V7.29

カード	ファームウェア	NDIS
Cisco Aironet 340 Wireless Adapter (802.11b)		V6.64
Cisco Aironet 802.11 a/b/g Wireless Adapter		1.0.0.305
D-Link Air DWO-650	2.0.10.0	
IBM 802.11 a/b/g Wireless CardBus Adapter	2.4.1.21	
Intel Centrino Mini-PC Card		
Intel Pro/Wireless 2011 (802.11b)		V4 または V5
Intel Pro/Wireless 2011B (802.11b) (新しい Intel Proset)		
Intel Pro/Wireless 5000 LAN Cardbus Adapter (802.11b)	V1.0.10	
Linksys Wireless USB Adapter (802.11b)	V2.5	
Linksys Dual-Band Wireless A+G Notebook Adapter	2.4.2.33	
Lucent Orinoco 802.11b PC Card Gold World Card PC24E-H-FC	7.14.01	
Microsoft USB 802.11b Adapter (デスクトップ PC 用)	V1.31.9.0	4.10.2222
Microsoft Wireless Notebook Adapter MN-720		3.20.26.0
Microsoft Wireless USB 2.0 Adapter MN-710		1.0.8.0
Nokia C110/C111 Wireless Adapter	V0.0.104.0	
Orinoco 802.11ag ComboCard Gold		2.3.0.75
Orinoco 802.11ag ComboCard Silver		2.3.0.75
Toshiba Wireless LAN mini PCI Card		1.0.8.0

モバイル データ カード

以下のカードは、iPass モバイル データで正常に動作することが確認されています。それぞれの表には、カードの製造元とモデル、カードが動作する周波数帯、ネットワーク タイプ、およびカードがテストされたオペレータと地域が示されています。

iPassConnect モバイル データ接続を利用するには、サードパーティのモバイル データ プロバイダからアカウントを取得し、サポートされているモバイル データ PCMCIA カードを使用する必要があります。*iPassConnect* にはモバイル データ カード ドライバは含まれていません。モバイル データ キャリアのアカウントをインストールして有効にすると、カード ドライバがインストールされます。キャリアのネットワークに接続するためのカードは、*iPassConnect* での使用に先立って、キャリアのクライアントを使用してフル インストールおよびテストする必要があります。

GPRS (EDGE と UMTS を含む)

カード	帯域	ネットワークタイプ	オペレータ: テストされた地域
Sony Ericsson GC-82	850 MHz 1900 MHz	GPRS、EDGE	AT&T: 米国 Cingular: 米国
Sony Ericsson GC-83	850 MHz 1800 MHz 1900 MHz	GPRS、EDGE	AT&T: 米国 Cingular: 米国 イギリス、ドイツ、フランスでローミング

Sierra Wireless 750	900 MHz 1800 MHz 1900 MHz	GPRS	O2: イギリス T-Mobile: 米国 AT&T: 米国
Option Globetrotter Tri-band	900 MHz 1800 MHz 1900 MHz	GPRS	Vodafone: イギリス、ドイツ、フランス、および米国 O2: イギリス Orange: イギリス、フランス
Vodafone Option 3G	900/1800 MHz (GPRS の場合)、 2200 MHz (UMTS の場合)	GPRS、UMTS	Vodafone: イギリス、ドイツ、フランス

CDMA (1xRTT と CDMA2000 を含む)

カード	帯域	ネットワークタイプ	オペレータ: テストされた地域
Sierra Wireless 555D	1X 800 1X 1900	1XRTT、CDMA2000	Verizon Wireless: 米国 Telecom New Zealand: ニューゼーランド
Sierra Wireless 550	1X 1900	1XRTT CDMA2000	SprintPCS: 米国